

令和6年度市全体の店舗調査集計結果の概要と考察

★地域別調査協力店舗数 計81店舗

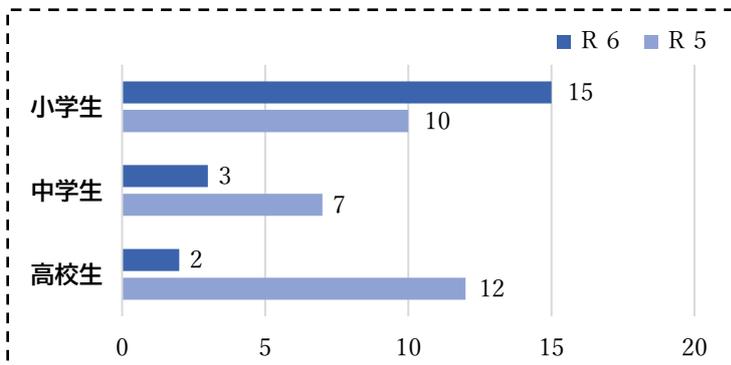
地区別

| 地区名 | 調査店舗数 | 地区名 | 調査店舗数 | 地区名              | 調査店舗数 |
|-----|-------|-----|-------|------------------|-------|
| 南流山 | 6     | 八木  | 10    | 常盤松              | 6     |
| 南部  | 14    | 東深井 | 11    | 西初石              | 8     |
| 東部  | 3     | 北部  | 2     | おおたかの森<br>おおぐろの森 | 21    |

本年度、思考としてインターネットによる回答を実施しました。

■調査結果の現状について

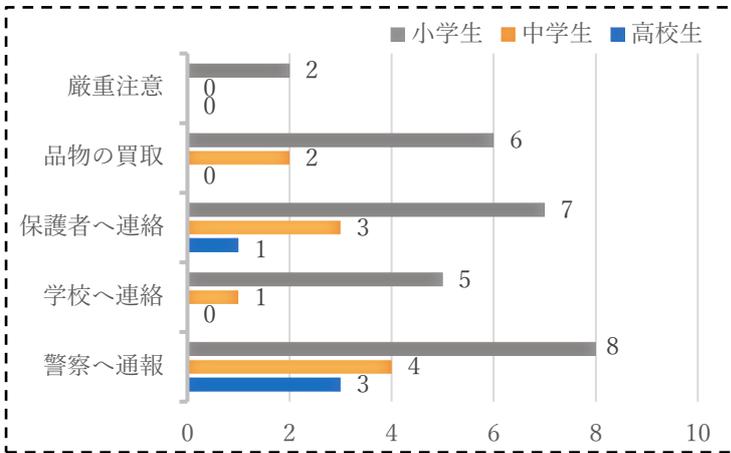
①小売店等における年齢別万引き件数（上がR6年度）



① 小学生の万引きは、多く見受けられますが、幼少期など早い段階から家庭も含め規範意識の育成が必要です。

中学・高校と数字的には減少していますが、調査数が昨年より少ないことも影響していると思われます。

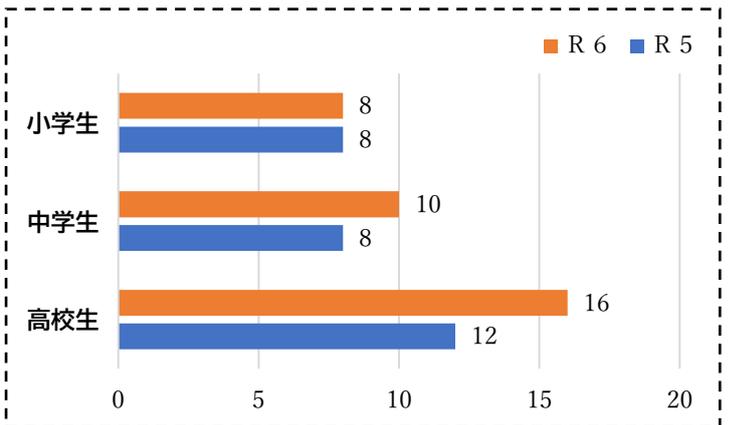
②小売店等における万引きへの対応内容 ※複数回答含む（上から小中高）



② 万引きへの対応は、警察へ連絡、保護者へ連絡して買い取りが多くを占めています。また、聞き取り調査から、コンビニエンスストアや雑貨店での万引きが目立ちました。

万引きは犯罪です。保護者が一義的責任者として、家庭で十分に指導し、再犯を防止することが大切です。

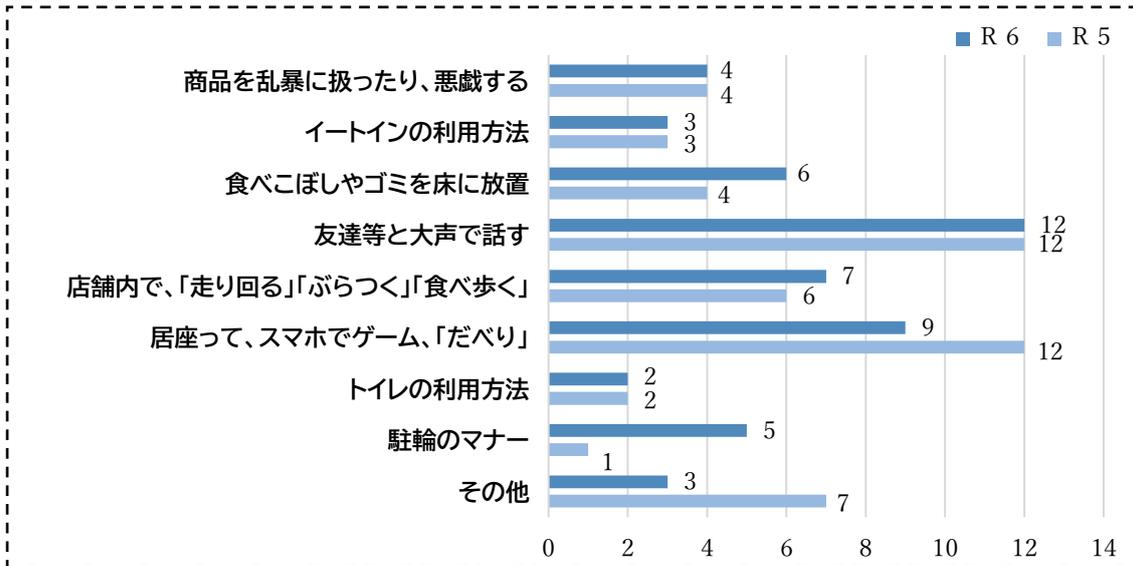
③小売店等が迷惑だと思ふ「たむろ」について（上がR6年度）



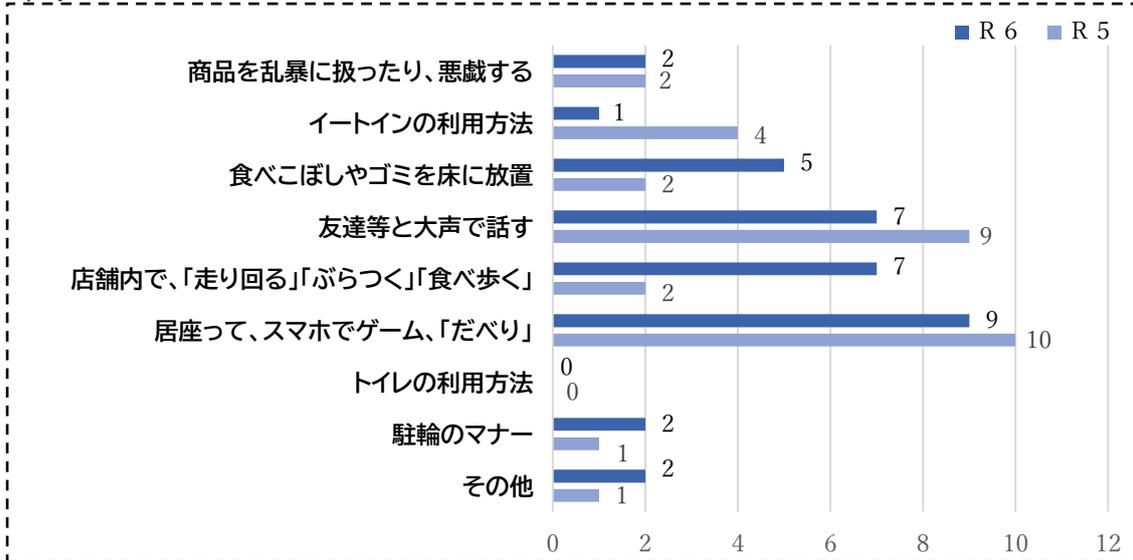
③ コロナ明けから人が出歩く機会が増え、店舗前やフリースペースでのたむろが目立ちます。他の来店者の妨げになると注意を促してくれています。また、ファミリーレストランでは、少ない注文で長時間居座ることに困り感をもっています。一つのマナーとして子ども達に教えていけたらと思います。

④小売店等において利用マナー等あまり良くなかった、悪かった内容の学校種別  
(全て上がR6年度)

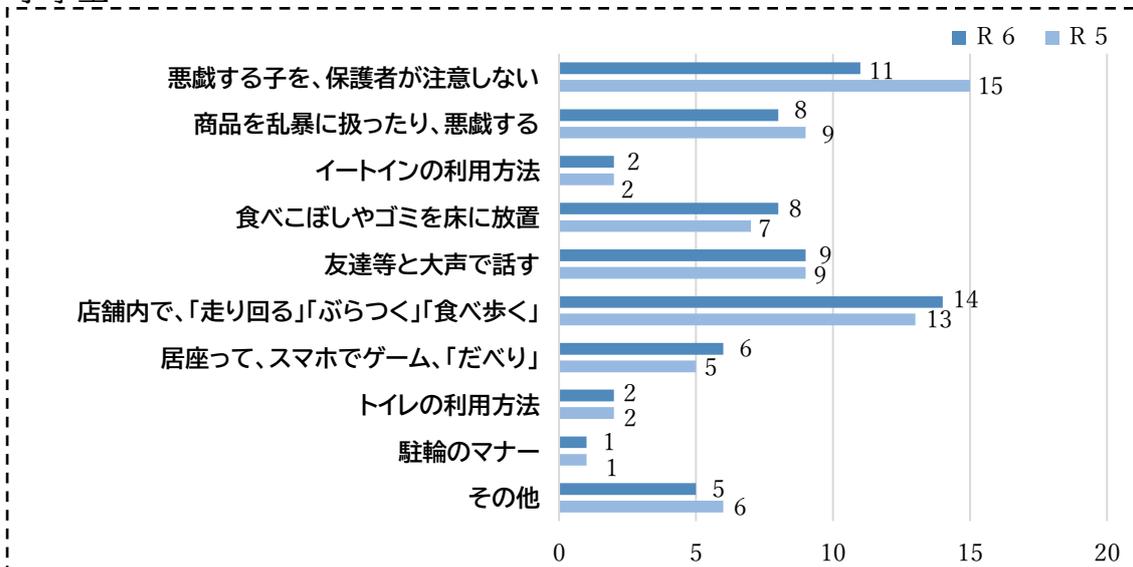
・高校生



・中学生



・小学生



- ④ どの学校種においても大声で友達と話すことや、食べ歩き・ごみの放置について課題があることがわかります。他にも、聞き取り調査ではフリースペース等を占領しているケースも多いことが分かりました。マナーに関することは、幼少期に大人がしっかり教えていくことが大切であると言えます。また、子どもの頃にきちんと規範意識を育てることは、将来の非行や犯罪への防止策となります。

聞き取り調査の中に、「保護者が子を放置したままだこかに行ってしまう」「悪戯する子を保護者が注意しない」などの回答がいくつか見られました。一方で、「店舗利用のマナーが良かった」「普通」という意見も多くいただいています。自分の行動が人に迷惑をかけるか、といったことを考えられる子どもは、他者を思いやれる、きちんとした大人に成長していくと思います。そのためには、身近にいる大人達の子供達に対する関わりや日常的な行動を考え、正しく教えていくことなどの直接的な働きかけも大切なのではないのでしょうか。

今年は、地区からの要望によりインターネットによる回答も試行しましたが、インターネットで回答を依頼した場合、なかなか店舗にご回答いただけない現状があり、回答件数が少なくなりました。

また、今年は携帯電話店とカラオケ店については、回答いただけませんでした。

聞き取り調査においては、具体的にお答えいただいている店舗も多く、子ども達の地域での姿について知ることができました。それは、実行委員の方々の丁寧な聞き取り調査や会議での充実した話し合いの成果と言えます。

来店する子ども達が店舗を走り回ったり、ごみを放置したりするなどの行動を見かけた時は、声かけをしている店舗がいくつもありました。また、子ども同士でのごっこ遊びの様子や、高校生のたばこやお酒の購入への対応についての記載がありました。

店舗に対するマナー問題も多様化しており、スマートフォン等を活用したSNS関連による問題もでてきています。そのような問題に対して、何に気を付けながらどう啓発していくかを考えていくことも必要になってきているのではないのでしょうか。

社会環境が日々変化する中、調査を通して、地域の一員でもある各店舗とも情報共有していきながら、互いに良好な社会環境づくりをしていき、地域全体で子ども達の安心・安全を見守っていくことが大切だと思います。

市全体の調査結果についてまとめました。各地区の詳細に関しては、今後、流山市のホームページで公開する予定です。